



発行者 楽しい株式会社
住 所 北九州市若松区向洋町10番1
北九州エコタウン実証研究エリア内
Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303
E-mail ceres@fun-c.jp URL http://www.fun-c.jp

ハチドリ通心(信)
2007年8月号

**「メリーズシステム」は
平成19年度経済産業省環境配慮活動活性化促進事業
(グリーン・サービサイジング事業)の委託事業に決定**

楽しい株式会社の「メリーズシステム」は、日本環境経営大賞【環境価値創造部門】環境連携賞受賞に引続き、経済産業省のグリーン・サービサイジング事業の委託事業に決定いたしました。

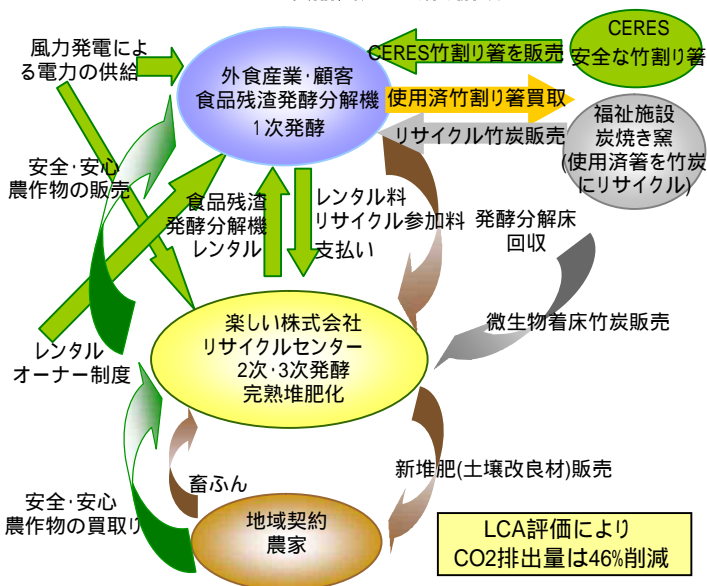
従来型の「生ゴミ処理機の販売を前提としたビジネス」と比較し、生ゴミ処理機のレンタルから始まる生ゴミ減量化とリサイクルに係わる包括的なサービスを提供するビジネスであること、が評価されました。

今後は試行的に行ってきた「メリーズモデル」を九州で確立させ、さらに「メリーズシステム」として全国への普及を実現していくための体制づくりと、PR活動を行っていきます。

本事業を通じて、経済と環境と福祉の鼎立を果たし、同時に安全・安心な食の循環を実現し、社会に貢献していく・・・

社員一同、この思いを新たにし、重ねて国の委託事業としての責任も強く感じております。

「メリーズシステム」食品残渣地域内循環システム



外食産業等の顧客に食品残渣発酵分解機をレンタルし、食品残渣を発生現場で悪臭を出さずに速やかに生物分解による減量。半年に1回排出する発酵分解床はすべて回収。
CERES安全な竹割り箸を外食産業等の顧客に販売、使用後は買取り回収、福祉施設で炭化処理を行い、リサイクル竹炭を販売、微生物を着床させ食品残渣発酵分解機に入れて土に戻す。
回収した発酵分解床にリサイクル竹炭、焼酎カス、鶏フン等を加えて完熟堆肥化。(ゼロエミッション達成)
地域契約農家や福祉施設に、新堆肥(土壌改良材)を販売。
地域契約農家や福祉施設で生産した安全・安心農作物の買取り。
「メリーズシステム」に参加する顧客に、安全・安心農作物を販売。食品残渣発酵分解機レンタルシステムを資金面で支えるレンタルオーナー制度。
定期的にLCA評価を実施。
平成20年度にはメリーズシステムで利用する電力を、風力発電に切替予定。
食品循環資源の減量化とリサイクルに係わるバイオ技術・装置・資金メンテナンスの包括的なサービスを提供しています。

平成19年度「グリーン・サービサイジング事業」の公募結果
～製品機能をサービス化して提供する環境負荷低減に資するビジネスの普及促進を目指す～

経済産業省では、平成19年度「グリーン・サービサイジング事業(中小企業等環境配慮活動活性化促進事業)」により、環境にやさしい「機能提供型のビジネス」の公募を実施しました。
審査の結果、全国で33件の応募の中から、コンビニエンスストアや外食産業向けの生ゴミ処理機のサービス化などフランチャイズチェーン向けの事業を含め、計5件の採択を決定しました。

採択された事業名・事業者

生ゴミ処理機のレンタルによる資源循環等、包括的環境サービス：楽しい(株)(福岡県北九州市)

マンション向けビルリサイクル：ウインドカー(北海道札幌市)

店舗機能状態サービス：オプト商事(東京都中央区)

電動フォークリフト用バッテリーのトール・マネジメント：バッテリーバンクシステム(名古屋市中)

梱包用荷崩れ防止グリーンエコパル循環利用：エコパル(大阪市)

経済産業省URL：www.meti.go.jp/ 報道発表

サービサイジングとは

「Servicizing」これまで製品として販売していたものを、サービス化して提供すること。「財」を売るのではなくサービス(機能)を売るという経済システム。

<例> コインランドリー

洗濯機を販売するのではなく、コインランドリーなど洗濯するという機能を使ってもらう。

<例> 駅レンタサイクル

家から駅まで利用する人、駅から職場まで利用する人は、それぞれ自転車を使う時間帯が異なる。駅周辺の自転車の違法駐輪を防ぐ効果もある。



グリーン・サービサイジングの環境負荷低減効果

モノは形があれば、最後は処分する必要がある。モノの形を極力無くし、機能・サービスのみを利用できれば、最終処分が不要となる。環境負荷の低減効果がそこにある。

<トピックス>

新たなハチドリが仲間入りしました。
JR九州博多駅 エキサイドビル



店舗より食品残渣を回収



専用コンテナを自動昇降機にセット



1回約40kgを自動投入中



6月28日に博多エキサイドビル内に設置。500kgタイプ2台ご利用は「エキサイド博多」「博多イトス」飲食店舗約60店舗、一日に発生する食品残渣は約1t(1,000kg)です。

ハチドリ通心(信)は、楽しい株式会社のホームページでご覧いただけます。お立ちよりください。URL：www.fun-c.jp/ (今月号は竹下・塚崎が担当しました。)

「メリーズシステム」の経済性と環境価値

例：福岡市 1日当たり100kgの食品残渣を排出する事業所の場合

経済性

【従来】 事業系食品廃棄物処理料金・・・100kg×31円×30日＝93,000円



12,000円削減/月間

【メリーズシステム】 レンタル料を含むリサイクル料金・・・100kg×27円×30日＝81,000円

環境負荷低減効果

【従来】 収集・運搬・埋立した場合のCO2排出量・・・2,883.5kg-CO2(1,467,701リットル)



1,314kg-CO2(668,826リットル) 46%削減/年間

【メリーズシステム】 メリーズシステムでリサイクルした場合のCO2排出量・・・1,569.5kgCO2(798,875リットル)

～ アンケートにご協力お願い致します。～

「メリーズシステム」普及事業は、「平成19年度グリーン・サービサイジング事業」として経済産業省の委託を受けて行う事業です。経済産業省への各種報告が求められていますので、アンケートにご協力をお願いします。楽しい株式会社のホームページからアンケートにお答え頂くことができます。

(URL <http://www.fun-c.jp/> 「ハチドリ通心」のページより)

なお、ささやかですが当該アンケートにお答えいただいた方々には、使用済み竹割り箸のリサイクル竹炭「ぼちぼちいきましようか」と、学校給食の廃食油とリサイクル竹炭で作った「手作りエコ石けん」をセットにしてお送りいたします。